

事業シート(令和8年度予算)

31_観光課.xlsx_1

事業名	62160 観光推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	高山市産業振興計画				
						款	6	商工費			ポイント							
						項	2	観光費			政策分野	5				産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす暮らす強さ～ 持続可能な地域づくりの実現のために観光振興を活用します
						目	1	観光振興費			施策分野	(5)				プロモーション・観光		
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2217														

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光を活用した持続可能な地域づくりを支える基盤強化や受入環境の充実を図る。	概要	・外国人受診支援サービス、公衆無線LAN、各種観光課題への対応など受入環境の整備を図る。 ・高山祭の案内、警備を実施する。 ・各種観光施策に活用するための観光動態の調査分析を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	87.7%		↗
高山市への再来訪の意向	99.6%		98.0%
観光入込客数(年間)	442.2万人		-
観光入込客数(宿泊)(年間)	224.9万人		-
観光消費額(年間)	1,194億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
				255,461		
特定財源	国費 (観光推進事業費)			1,600		
	県費 ()					
	その他(入湯税、宿泊税 等)			189,325		
一般財源				64,536		
新規・拡充	主な事業内容					
	職員海外派遣等			13,700		
	トップセールス等			4,100		
	各種協議会員担当			13,701		
	地域活性化起業人材受入			11,800		
○	旅行者の安全安心対策			10,000		
	鉱泉源保護管理施設の整備等に対する助成			170,400		
	大阪・関西万博における情報発信			2,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R6完了</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了</div> <div><input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	248,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
252,724			△ 2,737
1,666			66
170,840			△ 18,485
80,218			15,682
要求額	説明		
1,550			
2,400			
13,604			
11,800	2名		
5,500			
187,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・持続可能な観光地域づくりを図るための各種受入環境強化施策の実施に必要な経費等を計上 ・旅行者の安全安心対策に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	62170 誘客プロモーション推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	高山市産業振興計画		
						款	6	商工費			ポイント					
						項	2	観光費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす暮らす強さ～ 持続可能な地域づくりの実現のために観光振興を活用します	
						目	1	観光振興費			施策分野	(5)	プロモーション・観光			
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2217												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光を活用した持続可能な地域づくりを進める体制強化や、支所地域を含む一体的なプロモーションを推進する。	概要	・観光地域づくり組織の機能強化を図る。
----	--	----	---------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	87.7%		↗
高山市への再来訪の意向	99.6%		98.0%
観光入込客数(年間)	442.2万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
				272,670			
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(宿泊税)			116,125			
一般財源				156,545			
新規・拡充	主な事業内容						
○	観光地域づくり組織によるプロモーションの推進等に対する助成			195,000			
	飛騨高山観光客誘致推進協議会負担金			16,000			
	飛騨高山国際誘客協議会負担金			8,400			
	観光協会補助金			14,500			
	観光イベント開催支援補助金			22,750			
○	市政施行90周年記念事業に要する経費						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R6完了</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善</div> <div><input type="checkbox"/> 拡大</div> <div><input type="checkbox"/> 縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止検討</div> <div><input type="checkbox"/> R7完了</div> <div><input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	318,600
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
370,040			97,370
			△ 116,125
370,040			213,495
要求額	説明		
329,000			
16,000			
8,400			
4,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・観光地域づくり組織の体制強化や支所地域を含む一体的なプロモーションの推進に必要な経費を計上 ・市政施行90周年記念事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	62200 観光施設運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	高山市産業振興計画、高山市過疎地域持続的発展計画	
						款	6	商工費			ポイント				
						項	2	観光費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	
						目	2	観光施設費			施策分野	(5)	プロモーション・観光		
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2209											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光施設を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出を図る。	概要	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光施設を適切に管理運営する。
----	------------------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」 と感じている市民の割合	87.7%		↗
高山市への再来訪の意向	99.6%		98.0%
観光入込客数(年間)	442.2万人		－

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		373,834	346,339	425,360		増減 (b)－(a)
特定財源	国費 ()					
	県費 (新穂高温泉園地管理費 等)	274	274	274		
	その他 (指定管理事業雑入(観光施設)、入湯税 等)	18,004	61,890	38,083		
一般財源		355,556	284,175	387,003		
新規・拡充	主な事業内容					
	観光施設の管理運営	265,634	253,904	289,660		
	施設整備	108,200	92,435	135,700		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・観光施設17施設(うち指定管理施設15施設)の管理運営 ・観光施設の維持修繕等(しぶきの湯遊湯館温泉ポンプ等更新工事など)の実施
評価等	・公共施設等総合管理計画に基づき、施設の整理(岩舟河川公園の廃止決定)を実施した。 ・指定管理者制度により、民間活力を活用した施設運営やサービスの向上を図った。 ・施設の現状を踏まえつつ、老朽化した施設の計画的な修繕を実施した。 ・人流の回復等により、利用者数は概ね増加傾向にある。
次年度以降の考え方 (担当課)	<div>・計画的に施設の修繕をすすめる。 ・公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	323,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)－(c)
451,890			26,530
274			0
43,980			5,897
407,636			20,633
要求額	説明		
265,590			
186,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・観光施設の管理運営、施設整備に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	62205 飛驒民俗村再整備事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	高山市産業振興計画、高山市過疎地域持続的発展計画、奥飛驒温泉郷活性化基本構想		
						款	6	商工費			ポイント					
						項	2	観光費			政策分野	5			産業・労働・プロモーション	市長公約
						目	2	観光施設費			施策分野	(5)			プロモーション・観光	
担当課	飛驒高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2209												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・松倉・民俗村エリアの賑わい創出と活性化を図るとともに、市街地観光における周遊性を高める。	概要	・飛驒民俗村再整備構想に基づく飛驒民俗村及び周辺エリアの再整備
----	---	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
観光入込客数(年間)	442.2万人		-
飛驒の里の入場者数(年間)	21.3万人		35.0万人

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		87,000	79,761	38,000			
特定財源	国費 ()						
	県費 (観光施設整備事業費 1/4)	10,000	9,923	9,500			
	その他(夢・まちづくり基金繰入金、飛驒高山ふるさと基金繰入金)	70,000	66,000	13,540			
一般財源		7,000	3,838	14,960			
新規・拡充	主な事業内容						
	飛驒民俗村再整備構想に基づく整備	87,000	79,761	38,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・飛驒民俗村再整備構想に基づく施設の整備等(飛驒民俗村の旧前田家住宅等修理工事、文学散歩道舗装工事など) ・令和6年度実績 飛驒の里の入場者数 213,319人
評価等	・飛驒地域の民俗文化や里の風景のなかで誰もが非日常を体験できるよう、施設等の改修・景観保全等の推進を図った。 ・官民が連携した各種プロモーション施策の実施により、当市を訪れる観光客数が増加し、昨年度に引き続き入場者数が増加した。 ・地域住民と指定管理者及び行政が連携し、飛驒民俗村再整備構想を推進するとともに、魅力ある施設として、更なる交流人口の増加を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・飛驒民俗村再整備構想の推進を図る。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	90,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
69,400			31,400
			△ 9,500
			△ 13,540
69,400			54,440
要求額	説明		
69,400	板倉等修理工事		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛驒民俗村再整備構想に基づく整備に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	62220 観光案内所運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	高山市産業振興計画、高山市過疎地域持続的発展計画	
						款	6	商工費			ポイント					
						項	2	観光費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション			
						目	2	観光施設費			施策分野	(5)	プロモーション・観光			
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2209										市長公約		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客への適切な情報提供と案内を行うとともに、心のこもったおもてなしによる対応により、潜在の満足度を高める。	概要	・飛騨高山観光案内所及び新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。 ・まちかど観光案内所を設置し運営する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	87.7%		↗
高山市への再来訪の意向	99.6%		98.0%
観光入込客数(年間)	442.2万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		8,326	7,700	8,700			
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(敷地占用料、事務所等使用雑入、入湯税)	7,400	7,700	550			
一般財源		926	0	8,150			
新規・拡充	主な事業内容						
	観光案内所の管理運営	4,806	4,226	4,990			
	まちかど観光案内所の設置・運営	3,520	3,474	3,710			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・直営による飛騨高山観光案内所の管理運営 ・古い町並エリア内まちかど観光案内所の設置・運営 ・直営による新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営 ・令和6年度実績 飛騨高山観光案内所 102,653人 新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所) 11,164人
評価等	・外国人宿泊者数が過去最高を記録する中、交通結節点に位置する飛騨高山観光案内所は、情報発信の起点としての役割を果たしている。 ・中部山岳国立公園への山岳観光の玄関口に位置する奥飛騨温泉郷観光案内所は、情報発信の起点としての役割を果たしている。
次年度以降の考え方 (担当課)	・観光地域づくり組織や他の観光案内所との連携を図り、情報発信の質の向上や、広域観光案内の実現を図る。 ・利用者のニーズを踏まえた観光案内を行うとともに、国内外を問わず、案内窓口の拠点として、利用者の再訪に繋がる満足度の高い施設運営を行う。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	0
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
9,010			310
600			50
8,410			260
要求額	説明		
5,190			
3,820			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	